



第146号  
 2022年7月20日  
 NTT 労組退職者の会  
 香川県支部協議会  
 TEL 087-821-7222  
 FAX 087-802-5995  
 発行責任者 下河 進  
 編集責任者 石川正治

e-Mail アドレス  
 H・P アドレス  
 ※両方のアドレスは、  
 枠外フッターに記載

### 暑中お見舞い申し上げます

NTT 労組退職者の会  
 香川県支部協議会  
 会長 下河 進



この間、衆・参議院選挙が連続し  
 つと体の一部になった感さえします。

暦の上では立秋 ましたが、皆さんのご支援・ご協力を迎えたとはいえず、心より感謝いたします。残暑が続いていますが、皆さん如何お過ごしでしょうか。香川の会員も高齢化が進み、半数が80歳超えを迎えています。「健康で・無理せず・楽しく」をモットーに過ごしたいものです。残暑厳しい折ですが、熱中症等にも十分注意し、ご自愛ください。



「お田植祭」 撮影：谷本信雄

観音寺市民講座で、油絵講師として長年に亘り活動している福田透さん(75)をアトリエに尋ねお話を伺いました。

市民講座は5〜7月の3カ月ですが、それ以外の月は講座を終了している20名ほどの生徒さんを対象に、「火曜会」を作り絵の指導をしています。また、観音寺文化協会の顧問として市民の文化の向上に貢献しています。

福田さんは、今治局採用で7回ほど転勤を経験していますが、41歳の時観音寺局に配属になりました。中学校時代の美術部の恩師が市民講座の講師をして

市での活動の傍ら中央の画壇へ挑戦し、人物画の「現創会」へ加入、本格的に絵に取り組みむこととなります。

現創会は一年一回東京都美術館で

市での活動の傍ら中央の画壇へ挑戦し、人物画の「現創会」へ加入、本格的に絵に取り組みむこととなります。

市での活動の傍ら中央の画壇へ挑戦し、人物画の「現創会」へ加入、本格的に絵に取り組みむこととなります。



作品 うすぎぬⅡ・F50

市での活動の傍ら中央の画壇へ挑戦し、人物画の「現創会」へ加入、本格的に絵に取り組みむこととなります。

国際的に評価の高い洋画家

# 福田 透さん

インタビュー・撮影・監修 吉田 勉

現創会の展覧会で大賞を受賞した作品の前で語る福田さん 夏の思い出・F60

展覧会を開催しており、新人賞、協会賞、大賞と順調に賞を獲得し会の中で存在感を増していきま

出品は大作で運搬をする業者も限られ、出展料を含めかなりな出費となり苦労したようです。経歴を重ねるうち会長を依頼され引き受けることとなります。

しかし、本部は東京にあり費用は自前で通うにも大きな負担で十分な世話ができません。

会長は二年で引かせてもらい現在は参与(名誉会長)審査員として会の発展に尽くしています。

各種の展覧会の審査員も務めてきましたが、最近はい個性的といわれる原色を強調した絵に、賞が流れる傾向にあり福田さんには合わ

一度出展すると各種展覧会から出品依頼が舞い込みますが、多額の費用がかかることすし、資産家であるかスポンサーがいるかでないことと中々続けられないようです。

油絵とともに釣りが大好きですが、最近では体調がすぐれないため持ち船のメンテナンスもままならないと残念がっていました。



美術道具や多くの著書が並ぶアトリエ

53歳で退職し以降は海外へ挑戦、主にヨーロッパに出展するようになり、ローマ・グレゴリアン大学名誉作家に認定され、フランスパリ・ルーブル美術館「美の革命展」では、カルーゼル・グランプリを受賞、また国際的な洋画家として長年にわたり精力的に活動を続けてきました。

その国境を越えてあらゆる人々を魅了する作品と、これまでの国際的な活動が高く評価され、マクブライド平和貢献芸術賞を受賞されました。



# 会員・家族に感謝 石橋、勝利を勝ち取る

## 危惧される政治反動、求められる院外闘争の強化



いつも応援ありがとうございます。  
石橋みちひろ、111703票をいただき、この度の参議院議員選挙で3期目の当選を果たしました。18日間の選挙戦を、多くの皆さまに支えて頂きましたことに、心より御礼申し上げます。

大変厳しい選挙で、当選が決まったのは月曜日の朝7時半、比例50議席の最後の1議席という、まさに薄氷の勝利でした。

何より、石橋みちひろに、期待と希望を託し、貴重な一票を投じていただいた皆さまには本当に感謝するばかりですし、これからの6年間の活動でしっかりとお応えしていく決意でございます。人を大事にする政治を取り戻して、貧困や格差、差別や排除のない社会を作っていきます。

### 石橋、3期目への挑戦 なんとか乗り切る

第26回参議院議員選挙は、7月10日投・開票で戦われ、NTT労組組織内「石橋みちひろ（比例代表）」は、11万1703票を獲得し、3期目の当選を果たしました。

今回の選挙は、立憲民主党の獲得議席数が伸び悩み、「石橋みちひろ」の得票も前回（17万1486票）を大きく下回り、薄氷を踏むような大変厳しい結果となりました。

### 野党統一は限定的、 厳しい戦いに

選挙戦は、いまだ収束をみない新型コロナウイルス感染、急激な円安等による物価高対策、ロシアのウクライナ侵攻に乗じた軍事費の大幅な増額や憲法9条を含めた「憲法改正」問題などを争点に戦われました。

立憲民主党は「物価高への対応」「教育の無償化」「医療・健康・コロナ対策」等、支え合いの政治、生活目線の政策を訴えてきました。

しかし、1人区での野党候補の一本化が限定的になるなど、各選挙区で厳しい選挙戦となりました。最終盤の7

## 立憲民主党は6減、自・公は過半数獲得 香川選挙区「もてぎ」候補は及ばず

その結果、立憲民主党の議席数は17人（選挙区10人、比例代表7人）にとどまり、改選議席を6議席下回る厳しいものとなりました。

一方、自・公両党は、改選議席を大きく上回る76議席を獲得するなど、改選勢力が3分の2を超える結果となりました。

香川選挙区では、過去最多の8人が立候補する激戦となりました。退職者の会推薦の「石橋みちひろ」とセツトでとりくんできました。「もてぎ邦夫」候補は立候補の遅れはあったものの子育て・少子化、物価対策の必要性などを誠実に訴え健闘しましたが、得票数では3位となり、及びませんでした。

月8日には、安倍元首相が演説中に銃撃される事件が発生し、選挙結果に少なからず影響を与えました。

### 大幅な得票数減に 分析と総括が課題に

退職者の会としてのとりくみは、①支持者・紹介者カードの集約・拡大、②各地区協議会との情報共有と連携、③終盤戦での期日前投票、棄権防止の電話での呼びかけ、④推薦ハガキの作成、⑤現・退一致の活動推進などを展開してきました。

しかし、前回との対比で600票近くの大規模な得票数減となりました。

その要因として、①会員の高齢化、②個人名での投票の徹底不足、③投票行為の困難性などが想定されますが、十分な分析と総括が必要です。

### 石橋当選への ご支援に感謝

厳しい情勢のなかで「石橋みちひろ」候補の3選にご支援いただいた退職者の会会員、家族の皆さんに心から感謝します。

全体の結果が厳しいだけに、今後の「石橋みちひろ」議員の活躍に期待するとともに、支えのとりくみも求められます。

## 花と野菜に囲まれた充実人生 趣味のDIY活用や妻との共同作業も楽しみに



高松地区

### 佐伯 博克 (77歳)

自宅 綾川町畑田 964 の 202  
TEL コトデン畑田駅下車 600 m  
877-1881 畑田団地集会所東へ 50 m

退職後11年が経ち、庭のガーデニングと畑(約90坪)の野菜作りで忙しい毎日です。

ガーデニングは始めて27年。始めたきっかけは、綾川町の団地に新居を建てたことと、DIYが趣味だったことです。

当時の庭は和風が主流でしたが、洋風庭の見学で、ウッドデッキの設置と花壇への草花の植込みやプラントと鉢物のレイアウトを自由に変えることで、庭造りの楽しみが一層増えることを知りました。

また、洋風であれば趣味のDIYが活用できるので、は、と思ったのも始めるきっかけで、現在まで継続している理由でもあります。以前は350個のプランターや鉢物に花を植えてき



期待に応えた咲きっぷり

ましたが、駐車場の拡大工事で縮小し、現在は260個に花を植えています。一日の作業を紹介しますと、一時間程度の朝の水やりから始まります。特に夏場は毎日、夕方にも水やりをする時もあります。



花の管理は夫婦共同作業

花の開花時期は、終わった花の摘み取り作業があります。摘み取る理由は、花の咲く期間を長く保ち活力を持続させるためです。それは妻が手伝ってくれています。

また、四季を通して開花を絶やさないようにするのが大変です。花苗は出来る限り自分で育苗(種まき・育成用のポットへ移植・植付までの育成)をしています。苗の購入に比べ、この方が違った楽しみと喜びが

あるからです。春花は前年の秋に準備をし、夏花は春に準備をします。準備は土づくりから花の種まきと育苗が主な作業となります。余った苗は知人に譲り喜ばれています。失敗の話としては、水と肥料のやりすぎと病気や害虫等で、全滅したことも多々あります。いまだに、なかなか思うようにはなりません。



趣味のDIYも活躍

また、知人数人のグループで、花の種まきから育苗をしています。その苗は団地内の花壇に植え、その後の管理もし、コミュニケーションを図っています。近隣の住民や知人もよく庭を見に来られます。興味のある方は、遠慮なくご来訪ください。



近況報告



東かがわ市 高嶋美枝子

3年前の10月に、脳梗塞になり入院(お産以外初)しました...

小さな幸福の時



善通寺市 宮本 英征

3年前退職者の会の役員を退き、テレビのお守りと孫の送迎で孤独に陥る日々...

「近況報告」



観音寺市 篠原 文和

退職したらのんびりと野菜作りをしようと8年間、少しづついろいろ栽培して...

私と社交ダンス



高松市 伊勢田敏男

私は13年前から社交ダンスを習い、今は週2〜4回程踊りに行っています...

コロナで家の中で二年



高松市 中條 雅典

第二の人生の旅も2019年11月の東海でストップ。コロナで家の中でゴロゴロしています...



会員だより

会員の近況です。積極的にご応募ください。応募要領は、100字程度...

「生かされる今日」



東かがわ市 好村 昌明

速いもので、退職してから30年傘寿がきます。健康のために歩いておられます...

生活リズムを大切に



丸亀市 山下 鉄男

退職して19年、まもなく80歳です。年を重ねる度に体の衰えを感じています...

健やかに生きる



土庄町 高橋 照彦

気が付けば81歳、聞かれるまでは自分の年齢を考へていなかった。退職後は孫の学校の送迎...

今は孫保育と米作り



三木町 植村 省二

退職して早や6年が過ぎました。コロナに負けず何とか元気で日々を過ごしています...

私のルーティン



高松市 真鍋 功一

朝は喫茶で楽しむモーニング。昼はジムでバイクこぎ。夕方温泉という名の銭湯...

讃岐歩こう会の会員に



丸亀市 村井 順一

退職して18年、その間に香川用水の配水委員、道池の池守、地元地区の水利組合総代...

そろばん塾で子供から元気を



三豊市 関 福美

退職して早くも8年がたちました。その間、大病を患いましたが、幸いにも後遺症もなく...

新しい事に挑戦



高松市 植松 信子

現在民生委員15年、観光ガイドを20年、絵手紙サークルや自治会活動等も続けています...

歳に合わせた日常です



高松市 中村 眞理

毎日、これといった決まったこともしておらず、年齢相応に病院に行き、薬のみ、たまには三越で買い物も楽しんでます...

「ありがとう」近況

Response form for 'Thank you' section with handwritten text from Takahashi Miki.

Response form for 'Thank you' section with handwritten text from Kenji Kenji.

Response form for 'Thank you' section with handwritten text from Takahiro Nakayama.

丸亀市在住・吉希(2月)

高松市在住・喜寿(2月)

高松市在住・喜寿(1月)



作品展 見ませ見せまじょ



「洞からの眺望」 齊藤 尚則・三木町



「念願の道」 吉川 正継・高松市



「いわし雲」 宮脇 征子・高松市

「日々鍛錬」、身近な写真で作品展を開催



アートプラザでの展示作業



展示作業後の休憩タイム談笑

会員は現在24名、コロナ禍のなか今年1月に仏生山町「さ房・むらっぺ」で、6月に藤塚町「喫茶・アートプラザ」で作品展を開催し親睦交流を深めています。

作品は自分が「これぞ」と思った風景・人物・花や鳥など自由で、会員の個性が作品に出て面白く、毎回80名程の方が芳名帳に記入され励まされます。

年1回の総会では顧問の香川県写真家協会の松下博行先生を迎え、作品の講評と「写真の撮り方」等を勉強しています。尚、松下顧問は今年の県展で2回目の「知事賞」を受賞されました。(河本光夫・記)

いきいき サークル活動

香退連GG大会でNTTが10位までに6名入賞

グラウンドゴルフ

香退連第18回グラウンドゴルフ大会が5/26坂出市の瀬戸大橋記念芝生広場で開催され、NTT退職者の会のグラウンドゴルフサークルから11名が参加しました。



グラウンドゴルフ大会に集まった参加者

その結果、3位・西川英俊さん、4位・笠井稔さん、6位・安藤正一さん、7位・香西弘さん、8位・上枝文敬さん、10位・香西初美さんが入賞し、参加していた他のグループから「NTT 凄い、どんな練習しよんな」と称賛の声も聞こえ、コロナ禍で主催者側の対応で安心してプレーを楽しむことができ、多くの受賞で改めてサークルのレベルの高さを感じました。(笠井 稔・記)



思い出のショット

これからも健康の貯金

丸亀市 井澤 順子

思いがけない「米寿の祝い」を頂きありがとうございます。娘が、若い時に薙刀の運動で健康の貯金があるからこれからは元気の貯金をしよう、と、毎朝近くの公園へウォーキングに連れて行ってくれます。公園では緑の木々の中を歩き朝の空気を一杯吸い、毎日驚がきれいな声で迎えてくれます。これからも穏やかに過ごせますように!

編集後記

香川でも新型コロナウイルス第七波の拡大を危惧するなか、参議院選挙の取り組みとも重なり原稿の集約を心配しましたが、編集委員の努力と会員皆さんの協力で予定通り発行することができ感謝しています。しかし、今、安倍元総理銃撃死亡事件や、平和の兆しが見えないロシアのウクライナ戦争、まだ遺体の収容が残る知床遊覧船事故など、衝撃的なニュースが多く本心に心が痛みます。(石川正治・記)



俳句

作家出でよ菊池寛像楠若葉  
空・海に島をアートの風みどり  
高松市・河端 豊

眼差しの奥に微笑星月夜

喜寿の坂ゆるり背を押す秋の風  
高松市・上枝 文敬

ワグダ水つば広帽子にハイヒール  
遅かりし玉音放送終戦日  
高松市・横山注連太郎

川柳

コロナ禍の初入选は無観客  
当確を三脚立てて待つカメラ  
高松市・空井 昌彬

短歌

マレシヨレの

バルコニーより望月に

百歳で送りし母と語らふ  
高松市・宮脇 征子

敗戦日古びた父の通信簿

仲縄忌小さきイエスの声を聴く  
高松市・浅田 和美

冷房を避けたる暮らし山の風

書き継いで語り継ぐべし終戦日  
観音寺市・清水 茂昭

万緑や裾野広がる富士の山

刀剣の薄雪のごと刃文あり  
高松市・佐藤 峰一